

平成 27 年 9 月 2 日

報道関係 各位 【プレスリリース】



一般社団法人日本分析機器工業会 JAIMA

一般社団法人日本科学機器協会 JSIA

分析機器・科学機器の総合展示会 JASIS 2015 開催

一般社団法人日本分析機器工業会（JAIMA: 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-12-3 会長 栗原権右衛門 日本電子株式会社代表取締役社長）と一般社団法人日本科学機器協会（JSIA: 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-8-5 会長 矢澤英人 株式会社ダルトン取締役会長）は、両会が共同で主催する分析機器・科学機器の総合展示会 JASIS 2015 を、本日 9 月 2 日（水）から 9 月 4 日（金）まで幕張メッセおよびその周辺施設にて開催します。

JASIS 2015 では、2012 年から継続して採用しているキャッチフレーズ「未来発見。」（Discover the Future.）を今年も掲げ、分析機器・科学機器に関するアジア最大級の専門展示会として、「イノベーションを生み出し、将来のビジネス発展につながる発見の場となる」ことを目指し、ブース展示フロアだけでなく、数・種類ともに豊富なコンファレンス・セミナー類、出展社が行う新技術説明会など、各種の企画を用意しています。今年の規模は、展示フロアの出展社数および展示小間数、新技術説明会のテーマ数において過去最多となります。来場者数は 3 万人を見込んでいます。

【開催概要(規模)】

2015 年 9 月 2 日(水)～4 日(金)の 3 日間、幕張メッセを中心に開催いたします。展示会場は、国際展示場 4～8 ホールの 4 ホール半を使用して開催します。コンファレンス、セミナーや新技術説明会は、幕張メッセ国際会議場、ホテルニューオータニ幕張、アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>にて開催します。出展規模は、497 社 1,472 小間と過去最多です。海外からは、米国、英国、中国、韓国をはじめとした 11 ヶ国からの出展があります。

「新技術説明会」には昨年の 355 テーマを上回る 360 テーマの申込みをいただいております、これも過去最多となります。

【主な企画】

<特別企画「先端診断イノベーションゾーン」>

分析機器がベースとなる先端診断ソリューションとそこから生み出されるライフサイエンス関連ビジネスに関する特別企画「先端診断イノベーションゾーン」を、昨年よりもさらに拡大した形で実施いたします。

「先端診断イノベーションゾーン」 <http://www.jasis.jp/exhibitors/advance.html>

「先端診断イノベーションゾーン」は、この分野での分析・科学機器の新市場創出を目指す活動の発信の場として、JASIS 会場内に大規模なゾーンを設置して開催する特別企画で、JASIS では同テーマの特別企画を 2013 年から実施しています。今年の本ゾーンは昨年の約 2 倍のスケール(約 1,500m²)で実施します。事前予約の段階で既に延べ約 4000 人の登録があり、注目度の高さがうかがえます。

目玉企画である基調講演では、特に注目度の高い先端診断・創薬・未病・フードサイエンスの4つをテーマとし、世界動向・日本の戦略・最先端研究について、著名な先生方にご講演いただきます。「展示ゾーン」では、2014 年を大幅に上回る52の企業・機関の一般展示に加え、“ビッグデータとインフォマティクス ～人間の認知限界を突破するために～”を掲げた特別展示を実施し、近年の先端診断・創薬・未病・フードサイエンス研究領域でますます有用となる統合型のデータ解析プラットフォームおよびデータベースをご紹介します。このほか、ゾーン内に講演会場を設置し、出展企業からの最新情報が得られるプレゼンテーションを実施するなど、さまざまな形で情報発信を行います。

<サイエンスセミナー>(9月3日(木)13時～ ホテルニューオータニ幕張 2F 麗の間)

「ロボットは東大に入れるか。」をテーマに名古屋大学の松崎先生にご講演いただきますが、既に200人の定員を上回るお申し込みを頂いております。

- ・人口知能の技術について紹介し、最近話題の「ビッグデータ」や「ディープラーニング」との関係もお話します。

名古屋大学・大学院工学研究科 准教授 松崎 拓也先生

<http://www.jasis.jp/seminar/science.html>

<日本薬局方セミナー>(9月4日(金)14時～ 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室)

「第17改正日本薬局方最新情報」をテーマにご講演いただきますが、既に定員(400人)を上回るお申し込みを頂いております。

- ・「第17改正日本薬局方の概要」

(独) 医薬品医療機器総合機構 規格基準部 理学博士 高山 一成先生

- ・「第17改正における理学試験法と製剤試験法の改正点」

(一財) 医薬品医療機器レギュレトリーサイエンス 薬学博士 四方田 千佳子先生

<http://www.jasis.jp/seminar/pharmacopoeia.html>

<JASIS コンファレンス・セミナー>

JASIS コンファレンスは、30 団体 52 セッション(昨年 28 団体 51 セッション)の過去最大の規模で開催します。会期は展示会より 1 日早くスタートし、9 月 1 日から 4 日間開催されます。国際コンファレンスセッションとして、U.S.シンポジウム、英国王立化学会(RSC)東京国際コンファレンス、中国フォーラム、韓国フォーラム、アジアテクニカルフォーラムなど、充実したプログラムを展開します。また、毎年好評の JAIMA セミナー(全 11 講座)、JAIMA シンポジウム、日科協セミナーなど、盛りだくさんの内容です。

開催概要 : <http://www.jasis.jp/seminar/jasis.html>

プログラム一覧：<http://www.jasis.jp/jasis-conference/>

(※各タイトルは下記参照。また、詳細等の更新情報は随時ホームページに掲載します。)

<第4回分析機器・科学機器遺産認定>

分析機器・科学機器遺産認定は昨年が続いて4回目の開催です。昨年に引き続き、主催二団体の会員以外からも応募いただきました。9月2日に展示ホール2F第6ホール前にて認定証授与式を開催するほか、会場内に特設コーナーを設置し、認定遺産の実機、紹介パネルなどを展示いたします。

<http://www.jasis.jp/information/heritage.html>

<科学実験ショー>

科学実験ショー「科学捜査と機器分析 ～解き明かされる真実～」を9月4日(金)にイベントスクエアで実施する予定です。犯罪や事故などの捜査において、関係者や目撃者への聞き込みなど昔ながらの方法とあわせて重要なのが、わずかな痕跡から科学的な手段で手がかりを得る「科学捜査」です。科学捜査の手法も多種多様ですが、その中でも物質の分析や同定は、「分析機器」が特に活用される分野です。この実験ショーでは、科学捜査に用いられる機器分析手法のうち主に「スペクトル」を利用したものの原理について、実験を交えてお話しします。(協力：日本科学技術振興財団 科学技術館)

【来場者利便ほか】

- ・「科学・分析機器総覧 2015」(印刷版、DVD 版)、「分析機器の手引き」などを会場内特設コーナーで無料配布します(数量限定)。
- ・近年利用者が急増しているスマートフォン等のモバイルを活用していただけるよう、JASIS 展示会専用のアプリをご用意しています。展示会見学の際のマップ機能やスケジュール機能など来場者にとって便利なツールとなっております。
- ・会期中、幕張本郷駅(海浜幕張駅経由)と会場を結ぶ無料シャトルバスと、つくば地区から会場への無料バスを運行しています。

【9/2 初日のおもな行事】

- 9月2日(水) 11時より記者会見(ホテルニューオータニ幕張2階 すみれの間)
- 9月2日(水) 16時00分より「分析機器・科学機器遺産」認定証授与式
(展示ホール2F第6ホール前)
- 9月2日(水) 17時30分より「祝賀パーティー」(ホテルニューオータニ幕張2階 鶴の間)

【プレスルームのご案内】

- 展示会場内1階6ホール北側に報道関係各位のためのプレスルームをご用意させていただきました。また、ワイヤレス・インターネット、部屋内冷蔵庫には冷たいお飲み物を用意しました。ご自由にご利用ください。

【現地事務局のご案内】

- 主催者として、ご来場者にも、出展企業にも、共にご満足いただける運営に努力してまいります。展示会場内1階6ホール北側に主催者現地事務局を設けています。ご不明点、お問い合わせなどございましたら、お立ち寄りください。

一般社団法人日本分析機器工業会内 JASIS 事務局
事務局長 片岡（かたおか）/小川（おがわ）